

参加費
無料

福奏プロジェクト

FUKUSOU PROJECT
福奏プロジェクト

福岡大学
研究ブランディング事業

ライフタイムにおける 活力形成による健康な時間の創造

平成30年
12/13木・14金

< 13日 > 12:45-16:30(開場12:15)
< 14日 > 10:00-16:10(開場 9:30)

福岡大学中央図書館
多目的ホール



健康に関して、出生前から老年期までの各年代で遭遇する課題を解決し、人々の福(ハッピー)を奏することにより、地域の健康持続社会の実現を目指す「福奏プロジェクト」を展開しています。本学が掲げる「Active福岡大学」のもと、積極的に地域や産業界との連携を深め、地域貢献を推進します。

第1回

国際シンポジウム

13木	1日目	日英同時通訳
		来賓 あいさつ ダニエル・ラコブ 氏 (在福岡アメリカ領事館 政治・経済担当領事)
13:00	基調講演1	健康科学の世界標準
		アイ・ミン・リー 氏 >> ハーバード大学 公衆衛生学 主任教授
13:45	対談	リー教授 × 檜垣 靖樹 福奏プロジェクト研究統括責任者 スポーツ科学部教授
14:15	基調講演2	アジアの小児の健康 現状と課題
		アマン・プルガン 氏 >> アジア大洋州小児学会会長・ インドネシア大学教授
15:00	対談	プルガン教授 × 廣瀬 伸一 福奏プロジェクト チーム① 責任者 医学部医学科教授
15:30	ディスカッション	
		司会 山本 修司 氏(毎日新聞西部本社編集局長)
16:30		終了

14金	2日目	使用言語：英語
10:00	セッション1	新たな地域高齢者に向けた社会貢献の挑戦
		● 超高齢化社会における高齢者生活の支援 小川 全夫 氏 (アジア・エイジング・ビジネスセンター) 理事長、九州大学名誉教授
		● 韓国における高齢者のより良い生活のための社会活動 ハン・ドンヒ 氏(高齢者生活科学研究所所長)
		● 日本における高齢者支援の産学官連携活動の紹介 宮林 郁子(医学部看護学科教授) 西部ガス・カスタマーサービス(株)からの報告 小林 貢 氏
11:50	セッション2	
		● フレイルならびに認知症の予防対策としての漢方薬の効果に関する研究 岩崎 克典(薬学部教授)
		昼食休憩
13:40		● 韓国におけるスロージョギングの普及 ジュ・ボンソ 氏 (プサン国立大学 アンチ高齢研究センター教授)
		● ポーランドにおけるスロージョギングの普及 マグダレナ・ヤッコフスカ(スロージョギング指導者)
		● スロージョギングの普及とヘルスツーリズムを活用した高齢者の健康づくり 上原 吉就(スポーツ科学部教授)
15:45		まとめ

お申込み・お問い合わせ先
※当日の参加もできますが、事前申込にご協力ください。

active-health@ml.fukuoka-u.ac.jp

092-871-6631
(内線6767) 担当: 田口

FAX申込欄 092-862-3033 本用紙を送信してください	代表者氏名	所属	参加日
連絡先	-	-	13日(木) 14日(金)
人数		人	



主催 福岡大学 〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19番1号

申込締切 平成30年12月10日(月)

http://www.suisin.fukuoka-u.ac.jp/home1/branding/

福奏プロジェクト 検索